

使用上の注意点

64-bit Microsoft® Windows® (Itanium) 版 SAS® 9.1.3

インストールを行う前に、必ずお読みください。

『使用上の注意点』には、SASソフトウェアをインストールまたは使用する前に知っておく必要のある問題が記載されています。また、問題の修正方法や解決方法についても記載されています。

『使用上の注意点』は、SASソフトウェアのさまざまな側面に関して書かれていますが、同様の内容がほかのドキュメントにも記載されている場合があります。しかし、インストールと一般のシステム上の問題は、このドキュメントに含まれている内容がすべてです。

最新版の『使用上の注意点 (Alert Notes)』は、次のWebサイトから入手できます。このWebサイトから入手できるドキュメントは英語版となります。最新の日本語版のドキュメントは、日本語インストールセンター (<http://www.sas.com/japan/service/documentation/installcenter>) を参照してください。

http://support.sas.com/techsup/search/alert_search.html

SASソフトウェアに関する今後作成される『使用上の注意点 (Alert Notes)』の情報を迅速に入手するには、貴社のサイト担当者がTSNEWS-Lを購読する必要があります。購読するには、電子メールの本文に「SUBSCRIBE TSNEWS-L」と入力し、LISTSERV@VM.SAS.COMに送信してください。

<http://support.sas.com/techsup/news/tsnews.html>

使用上の注意点やTSNEWS-Lメーリングリストに記載されていない内容についてサポートが必要な場合は、SASインストール担当者やSASサポートコンサルタントを通してSASテクニカルサポートにご連絡ください。

SAS Software Depot

□ 既存 SAS ソフトウェアデポへの Service Pack メディアの追加禁止

既存のSASソフトウェアデポに対して、Service Packのメディアを追加しないようにしてください。

CDから直接Service Packをインストールするか、または選択した場所にCDをコピーしてそこからService Packをインストールしてください。

新たに既存のSASソフトウェアデポからインストールする場合、最初にそのSASソフトウェアデポからインストールを行い、それから『SAS 9.1.3 Service Packインストール手順』に記載されている手順に従って、Service Packを適用してください。

インストールの詳細については、次のWebサイトにある『SAS 9.1.3 Service Packインストール手順 (Installation Instructions – SAS 9.1.3 Service Pack)』の「Service Packの適用」を参照してください。

[英語]

http://support.sas.com/documentation/installcenter/the_sas_system/9.1.3_TS1M3/servicepack_install.pdf

[日本語]

http://www.sas.com/offices/asiapacific/japan/service/documentation/installcenter/the_sas_system/9.1.3_TS1M3/servicepack_install.pdf

SAS Note SN-014839に、この問題が記載されています。

SAS Software Navigator

□ アジア言語のマシン上で SAS Software Navigator を起動すると文字の代わりにブロックが表示される

言語と地域の設定が、日本語、韓国語、中国語のいずれかに設定されているマシン上でSAS 9.1.3 Software Navigatorを起動すると、SSNの右側のウィンドウに文字の代わりにブロックが表示されます。

インストール手順のセクションは英語のためコンテンツを読むことが可能ですが、バンドルされたパッケージ概要の情報は、ブロックとして表示されるため読むことができません。

この問題は、インデックスモードでインストールする場合で、かつ、ソフトウェアバンドルの概要ページでのみ起こります。

この問題は、SASのインストール、プロダクト自体、もしくはSAS Software Navigatorの機能に影響を与えるものではないため、インストーラを使用するか、以下の2つの代替手段のうち1つを使用することを選択できます。

- プランもしくはアドバンスモードでインストールする
- インストーラの言語として英語を選択することにより、SAS Software Navigator のすべてのコンテンツを英語で表示する

注意：この手順は、インデックスモードでインストールする時のみ必要です。

これは、SASの今後のバージョンで修正されます。

SAS Note SN-017456に、この問題が記載されています。

サーバー層 (Server Media 使用)

- **Windows 64-bit 上でプランインストールを実行する場合、インストールを成功させるには SAS を SAS ソフトウェアデポからインストールすることが必要**

Windows 64-bit上で、SASのプランインストールを実行する場合、SASソフトウェアデポからインストールする必要があります。物理メディアからインストールを実行すると失敗します。

注意： 手元にあるのがプランインストール用とFoundationインストール用のどちらのバインダーか判断するには、SASインストールキットの表紙に「Planned Installation Edition」と「Basic Installation Edition」のどちらが書いてあるか確認します。

SASソフトウェアデポを作成するには、SASインストールキットの「801 Deployment Tools」SectionにあるSAS Software NavigatorのCDを挿入します。適切な言語を選択し、「SASソフトウェアデポの作成」を選択します。SASソフトウェアデポに関する詳細は、下記のURLから『SAS 9.1.3 Intelligence Platform Installation Guide』を参照してください。

<http://support.sas.com/documentation/onlinedoc/intellplatform/913/biig.pdf>

Basic Install (SAS Foundationのみインストール) は、Microsoft Windows 64-bit版SASセットアップCDの挿入から開始します。

SAS Note SN-019104に、この問題が記載されています。

- **Dual-Core Intel Itanium 2 プロセッサ (Montecito) マシンに SAS Foundation をインストールする場合、JRE 1.4.2_12 以上をあらかじめインストールしておく必要がある**

SAS 9.1.3 (Foundationのみ) をWindows 64-bit Dual-Core Intel Itanium 2プロセッサ (以前はMontecitoと呼ばれていた) マシン上にインストールする場合、インストール前に下記の手順を実行することが必要です。

1. Sun社のWebサイトからJ2SE SDK 1.4.2_12をダウンロードし、インストールします。

http://java.sun.com/products/archive/j2se/1.4.2_12/index.html

注意： J2RE 1.4.2_12ではなく、J2SDK 1.4.2_12を選択しているか確認してください。

- A. [Download J2SDK] をクリックします。
- B. [Accept] をクリックします。
- C. 「Windows IA64 Platform - Java (TM) 2 SDK, Standard Edition 1.4.2_12」という記述のところまでスクロールダウンし、[Windows 64-bit] をクリックします。
- D. j2sdk-1_4_2-windows-ia64.exeファイルを実行します。

注意： Windows 32-bitプラットフォームを選択していないか確認してください。

- E. デフォルトの場所 (c:j2sdk1.4.2_12-x64) にインストールします。

注意：SAS Private JREをインストールしないでください。

2. SASセットアップCDを挿入します。

注意：『SAS 9.1.3 Foundation on Microsoft Windows for 64-Bit Itanium-based Systems』とCD表面に印字されているか確認してください。

3. 次のSASウィンドウが表示されたら

```
"SAS - InstallShield Wizard Recommended Version of Java Not Found. Please enter the path to the JRE that you wish to use. This path must contain a valid Java executable. Click Next to continue".
```

次の場所を指定します。

```
C:\j2sdk.1.4.2_12-x64\bin
```

4. 次のSASウィンドウが表示されたら

```
SAS - InstallShield Wizard JRE Specified IS Not Recommended Version The JRE that you specified is not 1.4.2_09 which is the recommended version of Java for this software. Do you want to continue this install using a JRE that is not recommended?
```

```
"Yes" "No"
```

[Yes] をクリックします。

5. SASのインストールを続けます。

SAS Note SN-19104にこの問題が記載されています。

□ **Windows 64-bit プラットフォーム上に SAS 9.1.3 をインストールする際、「Recommended Version of Java Not Found」と表示される**

SAS Software Navigatorを使用して、Windows 64-bitプラットフォーム上にService Pack 4 (SP4) を含むSAS 9.1.3のプランインストールを実行する際、必要なSAS Private JRE 1.4.2_12が見つからない場合は、次のメッセージが表示されます。

```
SAS - InstallShield Wizard  
Recommended Version of Java Not Found.  
Please enter the path to the JRE that you wish to use. This path  
must contain a valid Java executable. Click Next to continue.
```

インストールを継続するには、既存のJREの場所を指定してください。

JRE Version 1.4.2_12をインストールするには、一旦インストールを終了し、SASインストールキットの「805 Third Party Media」Sectionにある「Java Runtime Environment - Volume 1」CDからインストールします。\\thirdpty3cd\jre3\sasjrew64002ディレクトリにあるsetup.exeを実行することにより、SASソフトウェアデポ (SSD) イメージからも「Java Runtime

Environment for SAS - Volume 1」をインストールすることができます。これにより、SAS 9.1.3 SP4のインストールを継続できます。

他のインストールでこの問題を回避するためには、事前にSAS Private JRE 1.4.2_12をインストールすることを確認してください。

SAS Note SN-017716にこの問題が記載されています。

□ **64-bit Microsoft Windows 環境の SAS 9.1.3 において、Service Pack 1 をインストールするとエラーが発生し、既存の SAS 9.1.3 が障害をうける**

64-bit Microsoft Windows環境でSAS 9.1.3をネットワークイメージからインストールした場合、Service PackのCDからSAS 9.1.3 Service Pack 1のインストールを開始すると、次のメッセージが表示されます。

Please insert the disk: Setup Disk

このメッセージは、インストールプログラムがインストールソースの問題から、セットアップディスクとインストールを関連付けられないことを示しています。それにより、Service Packのインストールは失敗し、SAS 9.1.3は障害を受けます。

Service Packを適切にインストールするには、下記の場所にあるService Packのインストール手順のドキュメントを、次の手順で参照してください。

[英語]

http://support.sas.com/documentation/installcenter/the_sas_system/9.1.3_TS1M3/servicepack_install.pdf

[日本語]

http://www.sas.com/offices/asiapacific/japan/service/documentation/installcenter/the_sas_system/9.1.3_TS1M3/servicepack_install.pdf

1. [64-bit Microsoft Windows (Itanium) (Microsoft Windows for 64-Bit Itanium-based Systems)] を選択します。
2. [SAS 9.1.3 (TS1M3)] の下から [標準インストールキット (Basic Installation Edition Kit)] を選択します。
3. [インストール (Installation)] の下から『SAS 9.1.3 Service Packインストール手順』を選択します (英語版は、ウィンドウの右側の [Resource] の下から『Service Pack Installation Instructions』を選択します)。

このドキュメントは、ネットワークイメージから作成したSAS 9.1.3にService Pack 1をインストールする適切な手順について記述しています。

SAS 9.1.3をCDからインストールしている場合、SP1をインストールするのにCDおよびネットワークイメージのどちらでも使用することができます。

SAS Note SN-0014228に、この問題が記載されています。

□ Windows XP 環境で、CD を挿入すると Autorun ウィンドウが表示される

Windows XP環境でCDを挿入すると、Autorun（自動再生）ウィンドウとAutorun（自動再生）プロンプトが表示される場合があります。これは、SAS 9.1.3 Foundationのインストール中、CDを交換したときに起きる場合があります。Autorunプロンプトは、CDを挿入したら毎回表示されるわけではありません。

Autorunウィンドウが表示された場合（このウィンドウはエクスプローラウィンドウに似ています）、このウィンドウを閉じてインストール作業を継続してください。

Autorunプロンプトが表示された場合、以下のようにになります。

この種類のファイルのディスクを挿入したり、デバイスに接続したりするたびに、Windowsが自動的に実行する動作を選択できます。

画像

Windowsが実行する動作を選んでください。

- コンピュータにあるフォルダに画像をコピーするMicrosoftスキャナとカメラ ウィザード使用
 - イメージのスライドショーを表示するWindowsピクチャとFAXビューア使用
 - 画像を印刷する写真の印刷ウィザード使用
 - フォルダを開いてファイルを表示
 - 何もしない
 - OK
 - キャンセル
-

[何もしない] と [OK] を選択して、インストールを継続します。

これらのダイアログが表示されないようにする手順は、以下のとおりです。

1. [マイ コンピュータ] アイコンを開きます。
2. 使用しているCD-ROMドライブを右クリックし、[プロパティ] を選択します。
3. [自動再生] で、[混在したコンテンツ] を選択します。
4. あとで元に戻すために、元の設定を書き留めておきます。
5. [実行する動作を選択] ボタンを選択します。
6. [何もしない] を選択します。

この方法がすべての場合にうまくいくとは限らないことに注意してください。

この問題は、Windows XPオペレーティングシステムに設定されているファイルタイプ別の動作によって引き起こされます。SASでは、Windows XPが自動的に実行するファイルタイプを制御することができません。

SAS Note SN-006260に、この問題が記載されています。

ミドル層 (Mid Tier Media 使用)

□ Windows XP 環境で、CD を挿入すると Autorun ウィンドウが表示される

Windows XP環境でCDを挿入すると、Autorun (自動再生) ウィンドウとAutorun (自動再生) プロンプトが表示される場合があります。これは、SAS 9.1.3 Foundationのインストール中、CDを交換したときに起きる場合があります。Autorunプロンプトは、CDを挿入したら毎回表示されるわけではありません。

Autorunウィンドウが表示された場合 (このウィンドウはエクスプローラウィンドウに似ています)、このウィンドウを閉じてインストール作業を継続してください。

Autorunプロンプトが表示された場合、以下のようになります。

この種類のファイルのディスクを挿入したり、デバイスに接続したりするたびに、Windowsが自動的に実行する動作を選択できます。

画像

Windowsが実行する動作を選んでください。

- コンピュータにあるフォルダに画像をコピーするMicrosoftスキャナとカメラ ウィザード使用
 - イメージのスライドショーを表示するWindowsピクチャとFAXビューア使用
 - 画像を印刷する写真の印刷ウィザード使用
 - フォルダを開いてファイルを表示
 - 何もしない
 - OK
 - キャンセル
-

[何もしない] と [OK] を選択して、インストールを継続します。

これらのダイアログが表示されないようにする手順は、以下のとおりです。

1. [マイ コンピュータ] アイコンを開きます。
2. 使用しているCD-ROMドライブを右クリックし、[プロパティ] を選択します。
3. [自動再生] で、[混在したコンテンツ] を選択します。
4. あとで元に戻すために、元の設定を書き留めておきます。
5. [実行する動作を選択] ボタンを選択します。
6. [何もしない] を選択します。

この方法がすべての場合にうまくいくとは限らないことに注意してください。

この問題は、Windows XPオペレーティングシステムに設定されているファイルタイプ別の動作によって引き起こされます。SASでは、Windows XPが自動的に実行するファイルタイプを制御することができません。

SAS Note SN-006260Iに、この問題が記載されています。

クライアント層 (Client Media 使用)

□ Windows XP 環境で、CD を挿入すると Autorun ウィンドウが表示される

Windows XP環境でCDを挿入すると、Autorun (自動再生) ウィンドウとAutorun (自動再生) プロンプトが表示される場合があります。これは、SAS 9.1.3 Foundationのインストール中、CDを交換したときに起きる場合があります。Autorunプロンプトは、CDを挿入したら毎回表示されるわけではありません。

Autorunウィンドウが表示された場合 (このウィンドウはエクスプローラウィンドウに似ています)、このウィンドウを閉じてインストール作業を継続してください。

Autorunプロンプトが表示された場合、以下のようになります。

この種類のファイルのディスクを挿入したり、デバイスに接続したりするたびに、Windowsが自動的に実行する動作を選択できます。

画像

Windowsが実行する動作を選んでください。

- コンピュータにあるフォルダに画像をコピーするMicrosoftスキャナとカメラ ウィザード使用
 - イメージのスライドショーを表示するWindowsピクチャとFAXビューア使用
 - 画像を印刷する写真の印刷ウィザード使用
 - フォルダを開いてファイルを表示
 - 何もしない
 - OK
 - キャンセル
-

[何もしない] と [OK] を選択して、インストールを継続します。

これらのダイアログが表示されないようにする手順は、以下のとおりです。

1. [マイ コンピュータ] アイコンを開きます。
2. 使用しているCD-ROMドライブを右クリックし、[プロパティ] を選択します。
3. [自動再生] で、[混在したコンテンツ] を選択します。
4. あとで元に戻すために、元の設定を書き留めておきます。
5. [実行する動作を選択] ボタンを選択します。
6. [何もしない] を選択します。

この方法がすべての場合にうまくいくとは限らないことに注意してください。

この問題は、Windows XPオペレーティングシステムに設定されているファイルタイプ別の動作によって引き起こされます。SASでは、Windows XPが自動的に実行するファイルタイプを制御することができません。

SAS Note SN-006260に、この問題が記載されています。

著作権情報

このドキュメントの正確な書籍情報は、以下のとおりです。

Alert Notes SAS® 9.1.3 on Microsoft® Windows® for 64-bit Itanium-based Systems

Copyright® 2008, SAS Institute Inc., Cary, NC, USA.

本書は、発行元であるSAS Institute, Inc.の事前の書面による承諾なく、この出版物の全部あるいは一部を、電子データ、印刷、コピー、その他のいかなる形態または方法によって、複製、転送、または検索システムに保存することは禁止されています。これらの説明書は著作権により保護されています。

著作権保護を受ける本書の使用の範囲は制限されています。許される使用の範囲とは、使用者のシステムに保存して端末に表示すること、本書が提供された目的である、SAS プログラミングおよびライセンスプログラムのインストール・サポートの責任者が使用するために、必要な部数だけコピーすること、および特定のインストール要件を満たすように内容を修正することを指します。本書の全部あるいは一部を印刷する場合、またはディスプレイ媒体に表示する場合は、SAS Instituteの著作権表示を明記する必要があります。上記の条件以外で本書を複製または配布することは一切禁止されています。

アメリカ合衆国政府の制約された権限についての通知

アメリカ合衆国政府による、本ソフトウェアおよび関連するドキュメントの使用、複製、公開は、「FAR52.227-19 Commercial Computer Software-Restricted Rights」（1987年6月）に定められた制限の対象となります。

SAS Institute Inc., SAS Campus Drive, Cary, North Carolina 27513.

SAS®およびSAS Instituteのプロダクト名またはサービス名は、米国およびその他の国におけるSAS Institute Inc.の登録商標または商標です。

®は米国で登録されていることを示します。

その他、記載されている会社名および製品名は各社の登録商標または商標です

英語版更新日 September 27 2007

使用上の注意点

64-bit Microsoft® Windows® (Itanium) 版SAS® 9.1.3

2007年12月14日 第3版第12刷発行 (913L17)

発行元 SAS Institute Japan株式会社

〒106-6111 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー11階

本書の内容に関する技術的なお問い合わせは下記までお願い致します。

SASテクニカルサポート

TEL: 03 (6434) 3680 FAX: 03 (6434) 3681